

おやま 市議会だより



第239号

●主な内容

平成21年度全会計予算案を可決

議案とその内容……………②	市政一般質問……………④～⑩
請願・陳情……………②	議会日誌……………⑩
人事案件、議員提出議案…②～③	行政視察報告……………⑩
常任委員会報告……………③～④	

平成21年5月1日号



オモイガワザクラが咲く城山公園から観晃橋を望む

小山市議会

編集 議会広報委員会

2月 定例会のあらまし

平成21年2月20日～3月13日

主な議決議案

平成21年第一回（2月）定例会は、2月20日～3月13日の二十二日間の会期で開かれました。本定例会では、平成21年度一般会計・各特別会計予算案をはじめ、条例の一部改正案、人事案件などについて審議しました。

2月20日、市長から市政一般および近況について報告があり、続いて議案四十一件を上程。提案理由の説明を受けた後、人事案件三件、議員提出議案一件を即決しました。

23日～26日は、十八人（市政一般質問九人・個人質問九人）の議員が登壇し、市政に対し一般質問を行いました。

26日は上程議案に対する質疑の後、各常任委員会への付託を行い、これを受けて、3月2日～5日には各常任委員会が開かれ、付託議案、陳情について審査を行いました。

13日には、各常任委員長報告があり、審議の結果、議案三十八件を可決し、さらに議案一件、議員提出議案一件が追加上程され、これらも可決し、定例会を閉会しました。

2月定例会で議決した市長提出議案の中から、主なものをお知らせします。

◆平成21年度小山市一般会計予算——予算総額は五百七十七億円。主な事業は、道路冠水情報装置設置事業、下田公園整備事業、（仮称）小野塚イッ子記念館整備事業、小・中学校校舎耐震補強（工事）事業、新型インフルエンザ対策事業、小児二次救急支援事業、水処理センター施設増設事業、羽川西浄水場改修事業など。

◆平成21年度小山市特別会計予算（10会計）——各特別会計の予算総額は①国民健康保険（事業勘定）百五十一億四千

二百六十万円②老人保健五十万円③介護保険七十三億三千八百八十万円④後期高齢者医療十億四千四百六十万円⑤墓園やすらぎの森事業一億二千三百二十万円⑥与良川水系湛水防除事業三千八百六十万円⑦農業集落排水処理事業十億六千二百五十万円⑧梁山工業用地造成事業三億四千九百万円⑨公共用地先行取得事業一億二千七百九十万円⑩公共下水道事業五十五億九千二百三十万円

◆小山市手数料条例の一部改正——栃木県権限移譲推進計画に基づき、栃木県屋外広告物条例に規定する屋外広告物

の許可申請の審査に係る事務が、平成21年4月から市に移譲されることに伴い、当該審査に係る手数料を新設するもの。改正点——手数料の種類および額に「栃木県屋外広告物条例関係手数料」を加え、広告物の種類や表示面積等に応じた手数料を定める。施行日——平成21年4月1日

◆小山市医療費助成に関する条例の一部改正——こども医療費の助成対象年齢をこれまでの小学三年生から中学三年生までに拡大すること、および六十五歳以上七十五歳未満の重度心身障がい者に対する医療費助成の要件から、後期高齢者医療制度への加入を削除するもの。施行日——平成21年4月1日



冠水情報が表示されるJR宇都宮線アンダーパス

◆小山市工業振興条例の一部改正——企業の立地を促進するため、土地取得助成金の補助率を引き上げるもの。改正点——土地取得助成金の額を工業用地の取得価額の「百分の十一」から「百分の十五」に改める。施行日——平成21年4月1日

請願・陳情

2月定例会では、継続審査としていた陳情一件を審査し、その結果、引き続き閉会中の継続審査としました。

人事案件

2月20日定例会初日、人事に関する議案三件が提出され、議会は次のとおり同意しました。（敬省略）

◆教育委員会委員の任命

小山市大字西黒田 二九七番地 福地 尚美（再任）
昭和19年4月14日生

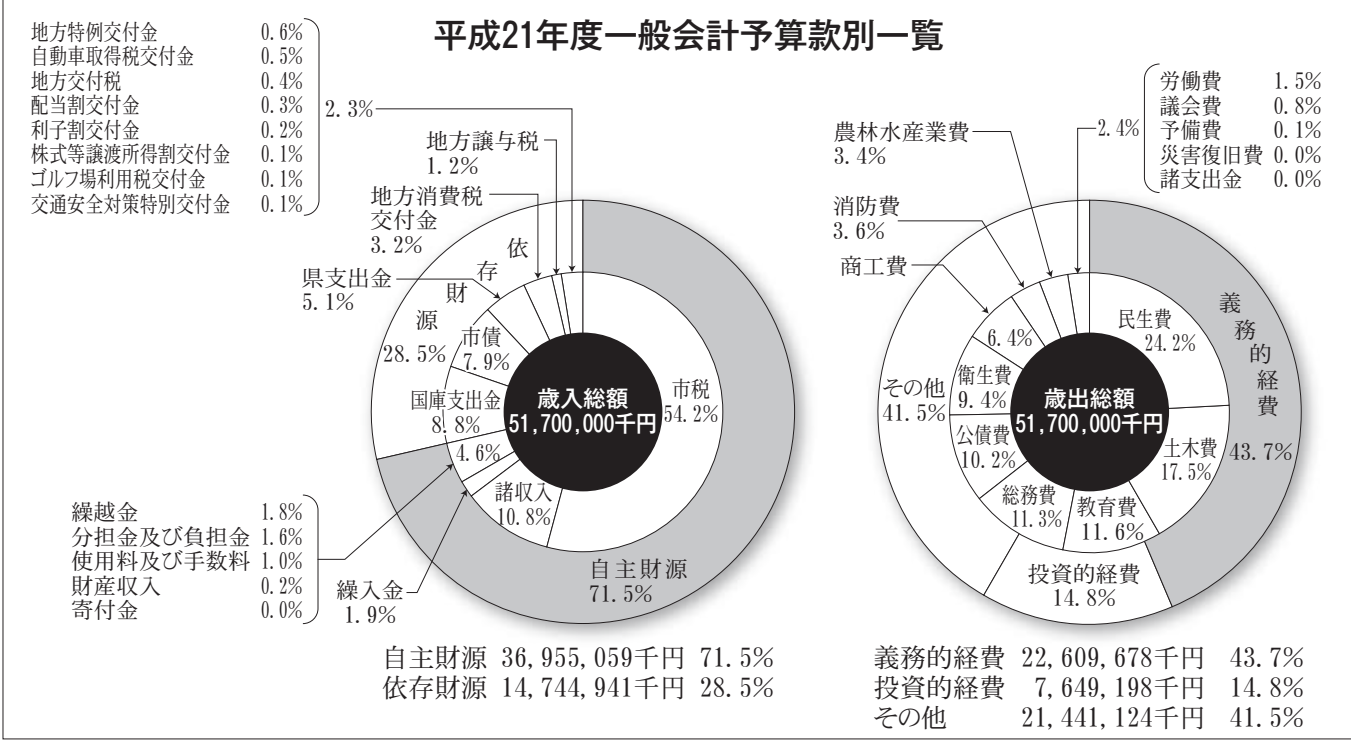
◆監査委員の選任

小山市大字小山 二七一四番地一 山本 二男（新任）
昭和20年10月18日生

◆人権擁護委員候補者の推薦

小山市大字乙女 一八五八番地五 大熊 久子（新任）
昭和23年6月28日生

平成21年度一般会計予算款別一覽

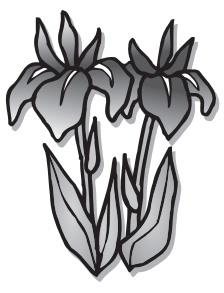


議員提出議案

定例会初日、手塚茂利議員ほか五名の議員から、小山市議会政務調査費の交付に関する条例の一部を改正する条例案が、また、定例会最終日に、関良平議会運営委員会委員長から、小山市議会委員会条例の一部を改正する条例案がそれぞれ提出され、いずれも原案どおり可決しました。

◆**小山市議会政務調査費の交付に関する条例の一部を改正する条例**——厳しい社会経済状況が続く、市の財政状況も厳しい状況であることから、政務調査費の交付額を平成21年度、22年度の二年間にわたって現行の年額八十万円から六十四万円に減額するもの。

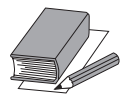
◆**小山市議会委員会条例の一部を改正する条例**——行政組織機構の改編に伴い、総務常任委員会の所管区分を改正するもの。



常任委員会審査から

議案は、本会議で議決される前に、原則として各常任委員会の慎重な審査を経ていきます。2月定例会の委員会審査の中から、主な質疑を紹介します。

総務



▼平成21年度小山市一般会計予算について(所管関係部分)
問 今後の市民税の見直しと、収納率の動向を伺いたい。
答 個人市民税については、前年同様の収入が見込まれると思いますが、法人市民税は企業の業績悪化が予測されるため、かなり減ると見込んでいます。収納率についても、厳しい状況になりそうですが、前年並みの収納率を確保したいと思います。

民生消防



▼平成21年度小山市一般会計予算について(所管関係部分)
問 消防庁舎建設事業の進捗状況と建設予定地は。
答 消防庁舎建設については、現在、基本計画を策定しており、平成21年度には基本設計、22年度には実施設計、23年度から工事に着手し、24年度に完成という計画で考えています。なお、建設予定地については、市内神鳥谷の故小野塚イツ子氏からの寄贈地を主に市有地と民有地を含めた形で検討しています。

問 大沼周辺地区整備推進事業について伺いたい。
答 住民アンケート調査を行った結果、総合的な施設を希望する回答が多く、桑出張所公民館も移転の考えが出ているので、次期総合計画の中にコミュニケーション施設の方向性を位置づけたいと思います。

▼平成21年度小山市墓園やすらぎの森事業特別会計予算について
問 納骨堂を建てる計画につ

いて、その後の状況は。
 答 やすらぎの森審議会において、納骨堂よりは合葬式墓地のほうがいいのではないかと意見をいただき、現在計画変更を行っています。今後の予定としては平成22年度に整備工事に着手し、23年度に供用開始を考えています。

教育経済



▼平成21年度小山市一般会計予算について(所管関係部分)

問 小山市が独自で取り組んでいる教育の内容は。
 答 特別支援教育の非常勤講師の不足分を市で配置する特別支援教育サポーター配置事業、十二学級以上の小学校へ生活相談員、中学校全校へ心の教室相談員を配置する学校教育相談員配置事業などを行っています。また、不登校の児童、生徒に対する適応指導教室「アルカディア」では、県内でもかなり進んだ内容の取り組みをしています。

▼小山市工業振興条例の一部改正について
 問 小山市の企業優遇策は。
 答 現在、小山市の土地取得助成金は土地取得価額の10%ですが、野木町では15%です。企業優遇策の中で、土地取得助成金が企業にとつて一番インパクトがあると思われるので、今回の議案はその割合を15%に引き上げるものです。

建設水道



▼平成21年度小山市一般会計予算について(所管関係部分)
 問 小山駅中央自由通路整備事業の進捗状況と平成21年度の事業内容は。
 答 現在は概略設計を発注しており、間もなくまとまる所です。また、平成21年度は詳細設計を実施したいと考えています。

補正予算について(所管関係部分)
 問 繰越明許費として計上されている思川へのアプローチ整備事業の内容は。
 答 観覧橋下流左岸の堤防の勾配をゆるくし、階段状のブロックを設置する工事が遅れたため、繰越明許費として予算措置しました。また平成21年度は城山公園のたもとにある橋詰広場から直接思川に下りることができるようになる工事を予定しています。

市政を問う

～2月定例会市政一般質問～

2月23日から26日にかけて十八人の議員が市政の諸問題や将来の展望などについて一般質問しました。

城山町の再開発事業の早期着手を

手塚茂利

問 都市開発行政について、城山町三丁目第一地区の再開発事業は空洞化した同地の定住人口増加が目的。早期の事業着手を。
 都市整備部長 街なか居住推進の第一弾となる本事業は、建設工事費の異常な急騰によ

り、昨年8月、特定業務代行者の募集を延期したところで。その後、再開時期を模索するために市場調査を行いました。準備組合のほうでは、早期に募集再開ができるよう参加組合員予定者の意見を聞くこととしており、市と

しても事業推進の支援をしていきたいと考えています。

平成21年度予算

問 平成21年度予算と執行について。中小零細企業への小山市独自の融資対策は。市立体育館の建設を進めよ。

経済部長 新年度予算では、中小企業の融資事情に対応すべく大幅に枠の拡大を図り、

骨髄バンク

あわせて県信用保証協会と関係機関との連携を図り、今後中小企業等の事業経営の安定化を推進していきます。
 教育次長 (仮称)小山市立体育館・武道館建設事業については、平成20年度に引き続き、21年度も調査を進めるとともに、市議会との十分な調整を図りながら、建設に向けて検討していきます。

問 小山市に骨髄バンクの設立を。難病である白血病対策として患者家族の安心と市民の理解協力を得、設立を望む。
 副市長 市においても、献血会場や健康フェスティバル開



空地になっている城山町三丁目第一地区

催時に周知、啓発を行っていますが、さらに県南健康福祉センターと連携を図りながら骨髄バンク登録推進協議会の設立も視野に入れた普及啓発活動を展開していきたいと考えています。

三夜通りの整備改善を

生井 貞夫

問 三夜通りは、小山駅に近いにもかかわらず、道路や側溝の破損がひどく、住環境の整備の上から改善すべきでは。建設水道部長 三夜通りの整備に当たっては、今後の財政状況を考慮すると、補助金の導入が必要ですので、今後検討していきます。

新緊急経済対策

問 米国発の金融危機によって日本経済も大きく影響を受けている中で、小山市も新緊急経済対策を考えるべきでは。市長 緊急雇用対策として各団体等に雇用の安定と拡大を要請するとともに、解雇により契約を解除された市民を市の臨時職員として採用しています。また、中小企業対策では、緊急保証制度の認定に關

祇園城跡は史跡公園にするべきでは

青木 美智子

問 国指定、中世の小山氏祇園城跡に近世初期の御殿を造ると聞き及ぶが、小山氏を顕彰する史跡公園とすることに重点を置くべきでないか。副市長 小山御殿の復元については、祇園城を彩る長い歴史の中においても、重要な歴

市政一〇メモ

◆骨髄バンク

白血病などの血液疾患の治療として造血細胞移植（特に骨髄移植）が必要な患者のために、血縁関係のない健康な人（非血

史の一こまであり、まちづくりの核になるものと認識しています。現在の発掘調査の結果を踏まえ、御殿の復元が可能であれば、それを含めたアイダンス施設等について、祇園城跡整備委員会、国、県と協議し、祇園城跡整備基本計

縁者）から、提供される骨髄液を患者にあ

つせんする仕組みおよびその業務を担う公

的機関のこと。日本においては骨髄移植推

進財団が主体となり、日本赤十字社および各都道府県等の協力を得て、平成3年12月より日本骨髄バンクの運営を行なっている。

し、弾力的かつ迅速に対応するとともに、市の制度融資については、融資枠の拡大を図り、審査を迅速化しました。そのほか、公共工事の早期発注や第一次産業緊急雇用推進本部の設置なども行いました。今後の雇用対策としては、国の第二次補正予算関連の交付事業を活用し、雇用機会を創出していきます。

本場結城紬救済策

重要文化財、そして伝統

画を策定していく考えです。

平成21年度予算

問 税收の先行きの厳しさから、21年度予算の歳入の見通しは。歳出は「選択と集中」が求められるが、その対応は。市長 平成21年度予算について、市税収入は約二百八十億円、前年度比一億六千万円、〇・六％の減を見込んだとこ

工芸品・小山ブランドである本場結城紬が危機的状況にあるので、救済策を考えては。経済部長 本場結城紬の生産事業を支援するための無利子の融資制度である小山市本場結城紬振興資金の予算措置については、今後、栃木県本場結城紬織物協同組合や財政当局と所要額や計上時期等の細部について協議を行っていきながら、可能な限り早期に予算化できるよう努力していきます。

るです。歳出では、まず雇用対策について、事業費を拡大するとともに、交付金を活用し、事業に取り組んでいきます。次に経済対策については、まちづくり交付金事業などのほか、社会資本整備事業、中小企業への金融支援、開運小山市共通商品券発行拡大事業などに取り組んでいきます。

歴史的建造物調査

問 市内の歴史的建造物の調査結果は。また、それらをまちづくりに生かすため、今後の保存整備促進については。教育次長 調査結果については、約四十件が目視により建築当初の外観をとどめている



整備改善が待たれる三夜通り

と報告され、現在精査作業を進めています。保存整備促進については、歴史的、学術的に価値が高いと判断されるものは、文化財の指定、登録を図っていく考えです。



国史跡になっている御殿広場

市政一〇メモ

◆**新型インフルエンザ**—毎年流行を繰り返してきたインフルエンザウイルスとは表面の抗原性が全く異なる新型のウイルスが出現することにより、およそ十年から四十年の周期で発生している。人類のほとん

どが免疫を持っていないために、容易に人から人へ感染し、世界的な大流行となる。近年、東南アジアを中心に鳥インフルエンザが流行しており、このウイルスが変異し、人から人へ感染する新型インフルエンザが発生伝播拡大する可能性が心配されている。

思川西部地域の振興対策を
大出ハマ

問 思川西部地域の振興対策について、コミュニティ施設設置などの考えは。

市民生活部長 思川西部地域など、現段階でコミュニティ施設などの計画がない地域については、次期総合計画の策定時に、地域の特性に応じ

た自主的なコミュニティ活動が展開されるよう、地域の実情や現公施設の老朽化などの状況を踏まえて検討していきたいと考えています。

中小企業支援

問 経済行政について、中小

企業支援に対する考えは。
経済部長 中小企業に対する融資については、営業資金、設備資金、特別小口資金、経営安定資金があり、利率は県内で一、二の低利です。また、緊急経済対策本部から市内の全金融機関に対し、貸し渋りなどが起きないように要請しましたが、今後も連携を図っていきます。

新型インフルエンザ対策は
荒川 美代子

問 新型インフルエンザの世界的大流行が警戒されているが、発生時にはどのような対策を行うのか。

市長 小山市では今年一月に新型インフルエンザ対策本部を設置し、小山市新型インフルエンザ行動計画を策定しました。今後、具体的な対応マニュアルを作成するとともに、新型インフルエンザ発生を想

騒音振動悪臭防止事業

問 騒音振動悪臭防止事業について、栃木県から小山市に権限が移譲されるが、これにより、小山市でどのようなことができるようになるのか。

副市長 今回の権限委譲により、小山市独自で規制基準の設定変更を行うことができず、それを行った場合、特定工場の事業者や周辺の住民に対して大きな義務や負担を強いることもあるので、実際の変更にも当たっては幅広く皆様の意見を聞き、慎重に決定していきたいと考えています。

看護助手請負契約解除

問 市民病院看護助手請負契約解除に伴う看護職員の負担と看護助手の再雇用の対応は、

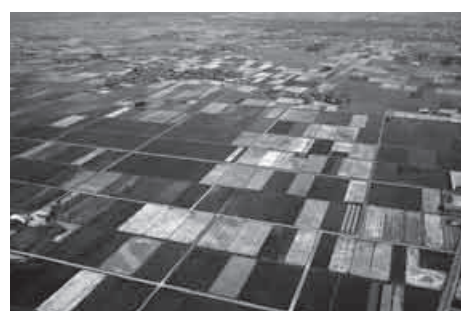
市民病院看護助手請負契約解除に伴う看護職員の負担と看護助手の再雇用の対応は、

学校給食・体験農園

問 農業行政について、学校給食の材料の仕入れ対策はどのようなになっているか。子供たちの体験農園の取り組み強化を。

教育次長 本市では、地産地消にいち早く取り組み、米飯は小山産コシヒカリを使用し、米パンの米粉も小山産米あさひの夢を使用しています。小山産地産地消費推進計画の見直しで小山産農畜産物の使用率の目標を掲げ、米飯も週三回から四回にするなど、五年後の目標値を検討しています。

経済部長 子供たちの体験事業については、市内四小学校



田園が広がる思川西部地域

市民病院から業務委託会社へ提示し、誠意を持って対応しました。



新型インフルエンザ対策本部（健康増進課）

市民病院での医療安全対策は

〜安藤良子〜

問 市民病院では医療安全対策にどのように対応しているか。未然防止のための方策はどうしているか。

病院長 市民病院では、副院長を委員長とする医療安全対策委員会を設置し、毎月委員会を開催するとともに、医療安全に対する現場の取り組み報告会や講師を招いての研修会などを行っています。さら

新型インフルエンザ

問 新型インフルエンザ対策では現況の小山市危機管理システムで対応可能か。シミュレーションはしているのか。

市長 今年一月に新型インフルエンザ対策本部会議を開催し、小山市新型インフルエンザ行動計画を策定しました。今後早急に各関係機関、関係者の取り組みなど、具体的な対応マニュアルを作成するとともに、新型インフルエンザを想定した訓練を行うなど危機管理を徹底し、発生した場合、即対応ができるよう体制整備に万全を期していきます。

DV相談体制

問 DV（配偶者暴力）相談

窓口で、婦人相談員と母子自立支援員の兼務の見直しを。各課との連携体制はあるか。

保健福祉部長 婦人相談員と母子自立支援員との兼務の見直しについては、今後検討していきます。

総務部長 DVに絡む庁内の所管課は十一ないし十二ありますが、現在ネットワーク的なものをどのように構築していくか、また、その中で職員のマニュアルなどをつくりながら対応することなどについて

住宅用火災警報器の普及対策は

〜福田洋一〜

問 住宅用火災警報器の設置率は。また、今後の対策はどのようにしていくのか。

消防長 住宅用火災警報器の設置については普及啓発の結果、現在三十一・八%の設置率です。既存住宅については、設置期限である平成21年5月

31日以降も引き続き設置促進を展開していきます。

まちづくり交付金

問 羽川地区まちづくり交付金事業について伺う。

市長 羽川地区のまちづくりのうち、緑道整備は、銅市金

属工業から下野市境までの延長約八百三十mの北緑道と、市道1342号線から主要地方道小山環状線までの延長約三百三十mの南緑道の平成22年度完成を目指しています。下田公園は、面積約四千三百㎡の公園用地を確保し平成21年度完成を、羽川広場は面積約千三百㎡の用地を確保し、平成21年度完成を目指してグ

耕作放棄地等対策

問 耕作放棄地等再生利用緊急対策の事業内容は。また、作付作物をどのように考えるか。

経済部長 国の事業内容は、障害物の除去等に十アール当たり三万円から五万円、土壌改良等に十アール当たり二万五千円、営農定着活動として行う資機材等の初期投資に十アール当たり二万五千円等の活動支援を行うものであり、市単独事業としても、耕作放棄地解消を円滑に行うため、国の定額補助に十アール

当たり二万円の上乗せ助成を行います。作付作物は、農地の状況により、麦、大豆、野菜、菜の花等多様な生産物を作付けできるよう協力していきます。



医療安全管理室を新設した市民病院

市政一コマメモ

◆住宅用火災警報器

火災の際、煙や熱を感知して音声やブザー音で警報するもので、平成18年の改正消防法の施行により、新築住宅の居間や階段

上などに設置が義務付けられた。既存住宅についても市町村条例により設置期限（小山市は平成21年5月31日）を設けて義務付けている。また、小山市では設置場所に寝室や階段を義務付けし、台所や居間についても設置を勧めている。



住宅用火災警報器

て、検討しています。

議会だより 表紙写真募集

- あなたも「議会だより」に写真を投稿してみませんか。
- 写真は「議会だより」の発行月（1月・2月・5月・8月・11月）に合わせた小山市内の季節感のあるものを募集しています。
- あて先／小山市中央町一―一― 小山市議会事務局
問い合わせは・・・議会事務局（☎22-9463）までお気軽に！

高齢者の医療費や介護利用の無料化は

大橋 一巳

問 福祉行政について、七十歳以上の高齢者の医療費や介護利用を無料にできないか。

保健福祉部長 後期高齢者医療制度の自己負担分を無料とした場合、平成19年度の老人医療費の実績から算出すると年間約十億円が一般会計から負担増となります。また、介護保険制度についても自己負担を無料とした場合、平成19年度の実績から算出すると年間約五億円が一般会計からの負担増となり、現役世代が既に多くを負担している中、さらなる負担を求めることにな

るので、厳しい財政時期に無料にすることは理解が得られないと考えます。

市長の役職報酬

問 市長が報酬をもらっている役職の数と、年報酬は。

市長 県の組織としては、会長として栃木県土地改良事業団体連合会で四十五万円、副理事長として栃木県国民健康

自宅介護者に現金支給

問 介護認定されていて介護保険を利用していない自宅介護者に要介護度別に現金支給をするべきでは。

保健福祉部長 在宅ねたきり老人介護手当ては、介護者の労を少しでもねぎらう目的で

支給しています。これを要介護度別に支給することとして現在の要介護一から五までの認定者数のうち在宅者約二千六百人で試算すると膨大な金額となるので支給は困難と考えます。



市内の介護老人保健施設

小規模小学校間の共同授業を

白石 資隆

問 児童の少ない小規模小学校では、子供に切磋琢磨させるために、小規模校間で共同授業を行えないか。

教育長 授業を合同で行うことについては、網戸小の一年生が他校の授業に参加するという試みがあったという報告を受けていますが、それ以外はまだ実施されていません。また小規模校では、宿泊学習

等を合同で行っている例も多く見られます。このような交流については、実態に応じ実施していくよう働きかけていきます。

長期的財政予想

問 少子高齢化による将来の財政難を皆が認識できるように、十年以上の長期的な財政予想を作れないか。

雇用対策

問 市民の雇用不安や失業を減らし、かつ技能向上のため

にも、職業訓練に大きく予算を回せないか。

副市長 関東職業能力開発大学校の協力を得て、小山市工業大学セミナーを開催し、技術現場や営業現場で役立つ五つの講座を実施しています。今後企業のニーズを把握し、開催時期や講座内容等を大学と協議し、さらなる充実を図ります。また、関東職業能力開発大学校や小山工業高等専門学校が独自に実施している講座についても市民へのPR

に努めます。



市内の小規模小学校

個人質問から（質問順）

農工商連携

山口忠保

問 小山ブランドを地域ブランドに高め、新たな産業・雇用創出のため、経済部一丸となって「農工商連携」の申請活用を。

副市長 農林漁業者と中小企業者に国の支援制度を活用してもらえるように、経済部内に農工商等連携促進プロジェクトを立ち上げ、検討した内容を市内の産業界、高等教育機関および小山市で構成する小山産学官ネットワークに提言して、小山市の地場産業として育成していきます。

職員の寄附

角田良博

問 ふるさと納税制度を利用し、職員に寄附を強制的に要請しようだが、そのようなやり方は問題ではないか。

副市長 あくまでもふるさと納税の趣旨、制度の理解を徹底させたいということで、何度かお願いしたことはありましたが、強制したことはありません。

企画財政部長 職員の中には

寄附の要請を強制ととらえた方もいたようなので、やり方について、反省するべき部分は反省し、今後寄附の実施方法を十分注意して進めていきたいと考えています。

子育て支援センター

塚原俊夫

問 子育て支援総合センターは、計画中の駅西高層マンションではなく、城南中心施設に併設してもらえないか。

市長 子育て支援センターを小山駅周辺に設置することにより、中心市街地にかつてのにぎわいを取り戻すことができ、過疎化の著しい駅西地区のまちの活性化にもつながるものと考えています。平成25年に開設を予定している城南中心施設は、委員会や懇話会



子育て支援センター「ほほえみ」

において規模や内容の検討をしています。子育て支援総合センター設置の要望はないとの報告を受けています。なお、城南中心施設でも子育て支援事業は実施されます。

少子高齢化

鈴木清三

問 少子高齢化が深刻になっているが、安心して暮らせる社会にするためにはどのような支援が必要であるか。

市長 小山市における子育て支援等施策基本計画は平成21年度で前期計画が終了するため、子育てニーズ調査を実施し集計しています。この結果を踏まえて安心して子供を産み育てることができるように、時代に即した子育て支援策の見直しを進めていきたいと考えています。

補助金公募制度

関 良平

問 公金支出における透明性と公平性を確保するため、補助金公募制度を導入しては。

市長 文化芸術振興基金、小野塚記念青少年健全育成基金、グラウンドワーク基金からの補助金などは公募し、各選定委員会において審査の上、補

助金を決定しています。それ以外の補助金についても透明性、公平性、公益性の確保や効果などから、公募制度について今後調査研究していききたいと考えています。

生活保護行政

石川正雄

問 生活保護行政について伺いたい。

保健福祉部長 ホームレスの方については、以前は住まいがないということで生活保護の受け付けはしていませんでしたが、現在は住まいがなくても受け付けをしています。手持ち金がない場合は、社会福祉協議会の一時資金貸し付け制度を紹介したり、派遣切りのため住宅を失った方を対象に市営住宅の空き室を改装し提供したりして対応していますが、今後ホームレスの方について対策を研究していききたいと考えています。

私立幼稚園入園料

浅野和朋

問 少子化を阻止し、安心して子供が産み育てられる環境づくりのため、私立幼稚園の入園料の減免補助を提案したいが。



サマーフェスティバル前夜祭（平成19年のようす）

副市長 幼稚園によって現在入園料がゼロから五万円と格差がある状況です。減免補助については幼稚園連合会と協議の結果、平成21年度は連合会においてこの課題を含めて入園料の平準化について協議し、結論を出す意向ですので、その結果を受けて平成22年度に予算要求を行なっていききたいと考えています。

サマーフェスティバル

小川 亘

問 おやまサマーフェスティバル、花火大会について、今年前は前夜祭および灯の舞（提灯みこし）は行なうのか。

経済部長 前夜祭については3月に開かれる実行委員会において正式に開催することが決定されます。灯の舞につ

いては小山商工会議所が事務局を担当しており、今後どのような論議になるかわかりませんが、参加者からは夏に実施したいとの要望があります。また、平成17年以前に実施していた祇園城通りをコースとして開催したいと要望があった場合は、小山市としても全力を挙げて警察と協議していきたいと考えています。

大谷東小学校増改築 中屋 大

問 大谷東小学校の校舎の増改築計画について、今後の具体的な内容は、どのようなになっているか。

市長 平成21年度は耐震診断、調査結果をもとに、将来の児童数の増加を見込んだ全体の整備計画を策定するとともに、年度中に設計を完了させ、22年度には旧南館と三号館を解体し、その部分については、今後の児童数に見合った教室数の新南館建設工事に着手し、23年度までに完成させる予定です。また、北館については22年度に耐震補強工事を実施する予定です。



交通事故対策特別委員会の 行政視察

1月22日、高齢者の交通事故防止策などを重点課題として取り組んだ結果、交通事故死者が減少傾向にある新潟市について、交通安全対策の取り組み状況および自転車指導レーンの実証実験の内容に関する視察を行いました。



新潟市を視察する交通事故対策特別委員

議会日誌

- ▽2日 議会運営委員会
- ▽16日 議会運営委員会／議員全員協議会
- ▽24日 議会広報委員会
- ▽25日 議会運営委員会
- ▽2日 民生消防常任委員会

- ▽3日 教育経済常任委員会
- ▽4日 建設水道常任委員会
- ▽5日 総務常任委員会
- ▽13日 議会運営委員会

視察来訪

- ▽14日 議会広報委員会／会派代表者会議
- ▽13日 14日 栃木県市議会 議長会議
- ▽26日 (3月) 郡山市(福島県) 三人II学校給食における地産地消関係

次回定例会の予定

6月4日(木)	本会議 (開会・議案上程)
6月8日(月)	本会議 (一般質問)
6月9日(火)	本会議 (一般質問)
6月10日(水)	本会議 (一般質問)
6月11日(木)	本会議 (一般質問・付託)
6月15日(月)	常任委員会
6月16日(火)	常任委員会
6月17日(水)	常任委員会
6月18日(木)	常任委員会
6月25日(木)	本会議 (採決・閉会)

※正式な日程は後日開催する議会運営委員会にて決定しますのでご了承ください。

本会議のテレビ中継

テレビ小山放送(5チャンネル行政テレビ)で生放送および録画放送を行っています。また、中央図書館で録画ビデオの貸し出しを行っています。臨場感あふれる議会中継をご覧ください。



▼日本中を熱狂させたWBC世界大会。テレビを見ながら、皆さんも応援していたことと思います。二連覇のかかった今回の戦いは監督をはじめ、選手たちにとってはプレッシャーになったかもしれないませんが、選手誰もが勝つために、チームのために戦う姿が日本中を熱狂させ、感動させました。

▼昨年の暮れから世界全体が経済的な不況に陥り、日本でも株価の暴落や中小企業の倒産、派遣切りなどが続いている中で今回の世界大会優勝は私たちの心に熱い感動と勇気を与えてくれました。▼今年も四カ月が過ぎてしまいました。これからも明るいニュースが多く聞かれるよう願っています。(岸)

